PRESS RELEASE
報道発表資料

日本の魅力を、日本のチカラに。
JNTO 日本政府観光局

※本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

2024 年 1 月 26 日
更新日：2024 年 1 月 30 日

# 2023 年度「国際会議誘致・開催貢献賞」の受賞会議が決定！

日本政府観光局（JNTO）では、毎年、誘致活動や開催時における地域への貢献等の好事例となる国際会議に対して「国際会議誘致・開催貢献賞」を選定しています。2023 年度は、「誘致の部」と「開催の部」で各 3 件、合計 6 件の国際会議を選出しました。受賞した会議では、それぞれ、地域・学会などの関係者との連携、若手育成、SDGs への対応、円滑なハイブリッド開催など、他の地域でも参考になる優れた取り組みがなされております。

JNTO では、今回の受賞会議の事例を広く共有し、地域が取り組む国際会議の誘致・開催を今後とも積極的に支援していきます。

## 2023 年度受賞会議（詳細は別紙参照）

【国際会議　誘致の部】
・第 29 回 高圧力科学と技術に関する国際会議（開催年：2025 年、開催地：愛媛県松山市）
・2025 年フォトニクス・電磁波工学研究に関するシンポジウム（開催年：2025 年、開催地：千葉県千葉市）
・第 16 回アジア・オセアニア耳鼻咽喉科・頭頸部外科会議（開催年：2027 年、開催地：京都府京都市）
【国際会議　開催の部】
・第 29 回国際高血圧学会（開催年：2022 年、開催地：京都府京都市、参加者数 2,638 人）
・国際青年原子力会議 2022（開催年：2022 年、開催地：福島県郡山市、参加者数 300 人）
・第 22 回国際栄養学会議（開催年：2022 年、開催地：東京都、参加者数 3,734 人）

※掲載は開催年月日順

## 2023 年度「会議誘致・開催貢献賞」表彰式　取材のご案内

■日時：2024 年 2 月 15 日（木）14：30～15：00（メディア受付は 14：00～）
■会場：東京国際フォーラム B1F E-2 ホール（東京都千代田区丸の内 3 丁目 5-1）
■取材申込締切日：2024 年 2 月 14 日（水）17：00 まで

※本表彰式の取材をご希望の場合は、別紙に記載のフォームまたは FAX 返信表にてお申し込みください。

【お問い合わせ先】
MICE プロモーション部　誘致推進グループ
有村・延川・萩原
TEL：03-5369-6015　E-MAIL：yuchi@jnto.go.jp

別紙

## ○国際会議誘致・開催貢献賞の概要

国際会議の開催は、開催地への外国人参加者の来訪に加え、地元産業と学会を連携させることによる地域の活性化や経済発展に繋がります。本賞は、先進性、独創性を含んだ企画力や地域貢献等を含む優れたレガシー効果を生み出す会議など、今後のベストプラクティスとなる国際会議の事例を表彰し、会議主催者や一般の方に国際会議誘致・開催の重要性の理解の促進を図ることを目的としており、誘致・開催の 2 部門で、有識者による審査を経て表彰します。なお、今回は、外国人のオンラインでの会議参加によるハイブリッド形式も対象といたしました。当事業は 2008 年度より実施しており、本年度で 16 年目を迎えます。

【対象となる国際会議】
・参加者総数 50 名以上、かつ参加者の国籍が日本を含む 3 カ国以上で開催期間が 1 日以上
・2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日に誘致決定または日本で開催された国際会議

## ○国際会議　開催の部　受賞会議の様子

第 29 回国際高血圧学会

国際青年原子力会議 2022

第 22 回国際栄養学会議


独立行政法人 国際観光振興機構
企画総室　広報グループ
〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-6-4
TEL: 03-5369-3342　FAX: 03-3350-5200
URL: https://www.jnto.go.jp/

# 2023 年度国際会議誘致･開催貢献賞
# 「誘致の部」受賞会議

別紙

| | | | |
|---|---|---|---|
| 会議名 | （和名）第 29 回 高圧力科学と技術に関する国際会議<br>（英文）29th International Conference on High Pressure Science and Technology (AIRAPT-29) | | |
| 主催者 | 国際高圧力学会（AIRAPT）、<br>日本高圧力学会 | 開催都市 | 愛媛県松山市 |
| 開催予定期間 | 2025 年 9 月 28 日～10 月 3 日（6 日間） | 競合 | ラスベガス（米国） |
| 参加予定人数（外国人参加者数） | 500 名（200 名） | 参加予定国・地域数 | 30 カ国・地域 |
| 受賞理由 | 強力な国内運営組織による誘致活動により、地方都市に誘致したことが評価を受けた。地域に超高圧科学分野に関連した企業や研究拠点となる大学があり、松山市での開催意義が大きく、レガシー効果が期待できる点も評価された。 | | |
| 会議名 | （和名）2025 年フォトニクス・電磁波工学研究に関するシンポジウム<br>（英文）2025 Photonics and Electromagnetics Research Symposium (PIERS 2025 Chiba) | | |
| 主催者 | 一般社団法人電子情報通信学会 | 開催都市 | 千葉県千葉市 |
| 開催予定期間 | 2025 年 11 月 4 日～11 月 8 日（5 日間） | 競合 | 三亜（中国）<br>プラハ（チェコ）<br>ヴェリコ・タルノヴォ（ブルガリア） |
| 参加予定人数（外国人参加者数） | 1,300 名（700 名） | 参加予定国・地域数 | 50 カ国・地域 |
| 受賞理由 | JNTO MICE アンバサダーの指導のもと、過去の開催経験から学んで誘致活動を展開した点が評価された。千葉市での開催メリットが分かりやすい提案書の完成度の高さも高評価であった。若手研究者や発展途上国からの参加者への支援が厚く、当該分野の研究促進が期待できることも評価された。 | | |
| 会議名 | （和名）第 16 回アジア・オセアニア耳鼻咽喉科・頭頸部外科会議<br>（英文）The 16th Asia Oceania Otorhinolaryngological Head and Neck Surgery Congress | | |
| 主催者 | 一般社団法人 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会 | 開催都市 | 京都府京都市 |
| 開催予定期間 | 2027 年 3 月 23 日～3 月 26 日（4 日間） | 競合 | マレーシア |
| 参加予定人数（外国人参加者数） | 2,000 名（1,500 名） | 参加予定国・地域数 | 30 カ国・地域 |
| 受賞理由 | 当該分野における長期間継続した JNTO MICE アンバサダーを含む誘致体制による活動や、投票が行われる前回大会の日本人参加者全員が各国代表者に対面で投票依頼を行い、粘り強く丁寧な誘致活動が日本初誘致に繋がったことが評価を受けた。日程設定や参加費を抑えて参加促進を図り、特に若手や低所得国からの参加者には、助成金や教育プログラムの無償化措置が取られることも評価された。 | | |



独立行政法人 国際観光振興機構
企画総室 広報グループ
〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-6-4
TEL: 03-5369-3342 FAX: 03-3350-5200
URL: https://www.jnto.go.jp/

# 2023 年度国際会議誘致･開催貢献賞
# 「開催の部」受賞会議

別紙

| | | | |
|---|---|---|---|
| 会議名 | （和名）第 29 回国際高血圧学会<br>（英文）The 29th Scientific Meeting of the International Society of Hypertension | | |
| 主催者 | 特定非営利活動法人日本高血圧学会 | 開催都市 | 京都府京都市 |
| 開催期間 | 2022 年 10 月 12 日～10 月 16 日（5 日間） | | |
| 参加人数（外国人参加者数） | 2,638 名（1,496 名） | 参加国・地域数 | 85 カ国・地域 |
| 受賞理由 | 新型コロナウイルス感染症による水際対策緩和直後の大型国際会議のハイブリッド開催で、現地とオンライン参加者両者に向けたさまざまな工夫を行った点が評価された。具体的には、高血圧学会が推奨する塩分量で作られた「京都ワンダーミール」のお弁当提供、ホームページでの「KYOTO　GUIDE」、ユニークベニューでの招宴、芸舞ライブ配信、忍者の扮装による会場内誘導、鳥居の形のフォトスポット等の地域色を出すなど、創意工夫が凝らされていた。若手研究者への奨励賞授与、途上国からの参加者への渡航費補助や参加費免除、登壇者のジェンダーバランス配慮も評価を受けた。 | | |
| 会議名 | （和名）国際青年原子力会議 2022<br>（英文）International Youth Nuclear Congress 2022（IYNC2022） | | |
| 主催者 | 日本原子力学会若手連絡会 | 開催都市 | 福島県郡山市 |
| 開催期間 | 2022 年 11 月 26 日～12 月 2 日（7 日間） | | |
| 参加人数（外国人参加者数） | 300 名（186 名） | 参加国・地域数 | 41 カ国・地域 |
| 受賞理由 | 短い準備期間ながら、地元のコンベンションビューロー主導による地元企業のコンソーシアムの運営で、本会議を日本で初開催したことが評価ポイントとなった。結果として地元企業の会議運営力強化に繋がっており、地域貢献度の高さが評価された。ユニークベニューとして日本庭園を利用し、地元食文化・郷土芸能を参加者にアピールした点や、福島特別セッションの開催により、震災後の福島の今を若い世代に伝えたことも評価を受けた。 | | |
| 会議名 | （和名）第 22 回国際栄養学会議<br>（英文）22nd IUNS-International Congress of Nutrition (22nd IUNS-ICN) | | |
| 主催者 | 第 22 回国際栄養学会議組織委員会 | 開催都市 | 東京都 |
| 開催期間 | 2022 年 12 月 6 日～12 月 11 日（6 日間） | | |
| 参加人数（外国人参加者数） | 3,734 名（1,960 名） | 参加国・地域数 | 106 カ国・地域 |
| 受賞理由 | コロナ後の MICE 復活を象徴するオンサイト型の大型国際会議の実現として評価を得た。学校給食視察や健康食を提供する社員食堂訪問などのプログラムで地元連携が充実していたことや、市民公開講座の参加者が多く地域住民へのレガシー効果が大きかった点も高評価であった。フードロス削減のためのミールクーポン活用、コングレスバックの提供中止、発表におけるジェンダーバランス配慮など SDGs の取り組みも評価された。 | | |



独立行政法人 国際観光振興機構
企画総室 広報グループ
〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-6-4
TEL: 03-5369-3342 FAX: 03-3350-5200
URL: https://www.jnto.go.jp/

報道関係各位

別紙

# 2023 年度「国際会議誘致・開催貢献賞」表彰式 取材のご案内

東京都／愛媛県松山市／千葉県千葉市／京都府京都市／福島県郡山市 5 都市で開催の会議が受賞

**◆2023 年度は誘致の部 3 件、開催の部 3 件を選出**

**◆2008 年度より実施しており本年度で 16 年目**

**◆愛媛県松山市と福島県郡山市で開催の会議が初受賞！**

日時：2024 年 2 月 15 日（木）14：30～15：00　（メディア受付 14：00～）

会場：東京国際フォーラム B1F E-2 ホール　（東京都千代田区丸の内 3 丁目 5 - 1）

※第 33 回国際 MICE エキスポ（IME2024）会場内で開催します。

## 当日スケジュール

**14：30　開会**
**主催挨拶　JNTO 理事長挨拶**
**ご来賓挨拶　観光庁挨拶**

**14：35　誘致の部紹介／表彰①～③／受賞者代表挨拶**
表彰①：第 29 回 高圧力科学と技術に関する国際会議（愛媛県松山市）
表彰②：2025 年フォトニクス・電磁波工学研究に関するシンポジウム（千葉県千葉市）
表彰③：第 16 回アジア・オセアニア耳鼻咽喉科・頭頸部外科会議（京都府京都市）

**14：45　開催の部紹介／表彰④～⑥／受賞者代表挨拶**
表彰④：第 29 回国際高血圧学会（京都府京都市、参加者数 2,638 人）
表彰⑤：国際青年原子力会議 2022（福島県郡山市、参加者数 300 人）
表彰⑥：第 22 回国際栄養学会議（東京都、参加者数 3,734 人）

**15：00　表彰式 閉会**

**15：00～写真撮影会**

**※スケジュールは今後変更になる可能性がございます。**
**時間に余裕をもってお越しくださいませ。**

**※事後に当日のオフィシャル素材を提供いたします。**
**※ご取材お申し込みの際は、最終頁のフォームまたは FAX 返信表をお送りください。**

【表彰式に関する報道関係者からのお問い合わせ先】
ＫＮＴ－ＣＴホールディングス 広報事務局（KMCgroup 内）
金崎・佐藤
TEL：03-6261-7413 FAX：03-6701-7543 E-MAIL: info@kmcpr.co.jp

「国際会議誘致・開催貢献賞」の運営サポートおよび表彰式実施の事務局は、近畿日本ツーリスト株式会社が受託しています。

別紙

誠に恐縮に存じますが、ご参加の有無につきましては、お申込みフォームまたは FAX にて、
**【2024 年 2 月 14 日(水)17：00】までにご返信くださいますようよろしくお願い申し上げます。**

## お申込みフォーム

**お申込みフォーム：** https://forms.gle/qb7uGdznwMsCnXkW6

**※右記の QR コードからもお申し込み可能です。**

## FAX 返信表

**FAX：03-6701-7543** （KNT-CT ホールディングス 広報事務局） 行

### ▶ 2023 年度「国際会議誘致・開催貢献賞」表彰式

日時：2024 年 2 月 15 日（木）14：30～15：00 （メディア受付 14：00～）

会場：東京国際フォーラム B1F E-2 ホール

□ ご出席 □ 個別取材希望

（個別希望者： ）

貴社名

貴媒体名／番組名

部署名

お名前 計 名様

ムービー： 台 スチール： 台

TEL： FAX：

E-MAIL：

緊急連絡先：



独立行政法人 国際観光振興機構
企画総室 広報グループ
〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-6-4
TEL: 03-5369-3342 FAX: 03-3350-5200
URL: https://www.jnto.go.jp/